

令和元2年度 青葉台コミュニティハウス利用者会議

議 事 録

日 時：令和2年11月7日（土）午後1時00分開催

場 所：青葉台コミュニティハウス 2階 中会議室

出席者：絵手紙びーまん1名 オヤジサウンズ1名

晴読雨読の会1名 つむぎの会1名

スポーツ推進委員1名 個人利用者2名

青葉台コミュニティハウス館長1名、副館長1名、チーフスタッフ2名

1. 開会・挨拶（館長）
2. 自己紹介（参加者全員）
3. 利用状況等について
資料参照 説明
4. 意見交換

【利用者会議にあたって、先にいただいていたご意見（下線部）をもとに】

※ 読書室や自習室にゆっくり滞在できるように対策を見直してほしい。

→ 時間の制限は外したが、混み合っている場合などは、密にならないように、短時間でのご利用をお願いしたい。

Q. 学習室の席数（34席）が以前から多すぎると思っていた。コロナで席数が減り（現23席）収束してもこのままが良いと思うが、そうなると交流コーナー利用者が増えてきて食事を取れない人も出てくるが、どう対処するのか。

A. 中会議室が空いている時は臨時学習室として開け、交流コーナーで勉強している人を誘導して声かけをしている。席数は今後の課題として検討していきたい。

※ 多目的ホールは上履き、スリッパ使用で、裸足での仕様として欲しい。

→ もともとの仕様が、裸足対応ではない。多目的室のため、裸足での運動サークルにも貸出しているが、会議などでの利用も多く、多人数での公演などの使用も多い部屋となっているのでご理解願いたい。

出席者より：靴で利用、敷物の上で裸足としているので、問題ない。

※ パソコンとか携帯で予約できるようになれば嬉しい。

※ 予約方法は、今のやり方が良い。

→ 部屋利用料もなく、部屋も3部屋しかないため、そのためだけのシステムを組むことは難しい。

→ 来年度からをめぐりに、今の形をもとに予約方法を検討していく。

Q. コロナ対策としての新しくなった部屋抽選の方法は、利用者には見えないので公平性がなくなったと思う人がいるのではないか。

A. 今までのやり方と同じ方法を取りながらスタッフがやっている。公平性は保っている。

Q. 現在の部屋抽選のやり方になって、スタッフさんが大変になったのでは？

A. ほぼ変わらない。現在は大人数で密にならないため、又利用者の負担を減らす意味でも現在の方法にご協力を頂きたい。

利用者：毎月の5日当日ではなく、利用時に希望を提出できるので、便利になってる。

※ 学習室のパソコン使用、Wi-Fiの導入について

Q. 今のパソコンは、音がしなくなってきているので、学習室で使えるようにして欲しい。

A. Wi-Fiとは別件として検討する。Wi-Fiも検討中。

※ その他

Q. 利用料金を取っていないので、自主事業がほとんどない今、予算を備品の購入に充てたり、絵本を購入したりしたらどうか。

A. 自主事業も増えてきている。全体としては、消毒用アルコール等感染予防品の購入などで支出も増えている。

Q. 利用者会議やアンケートの調査結果が分かるように考えてほしい。

A. 配布はしていないが、2階カウンターに議事録やアンケート結果の閲覧用ファイルを設置、アンケート結果は一定期間、掲示もしている。今後もっと周知できるよう検討する。

Q. アンケートは部屋利用の意見が多いのではないか。学習室利用の人達など若い人からも、利用者としての声を拾い上げたらどうか。その方法とどのように公にするか考えてほしい。

A. 検討していきたい。

出席者より：学習室の利用者からの意見は、同じフロアの図書カウンターのスタッフが聞いてくれている。丁寧に対応してくれるスタッフが青コミの強みだと思う。

Q. 利用者会議出席は高齢者が多い。若い世代の人の声も聞ける場所を設けたらどうか。全世代の声が聞けるように考えてほしい。

A. 小中学校のPTAの方々からも、委員会メンバーとして意見を聞いている。また、小学生は施設探検、中学生は職業体験と、関わりながら意見を聞く機会を生かしている。しかし今年は新型コロナの影響で中止となり残念。コロナ禍の中ではあるが、今後も全世代の声が聞けるように考えていきたい。

5. 閉会・挨拶 (館長)